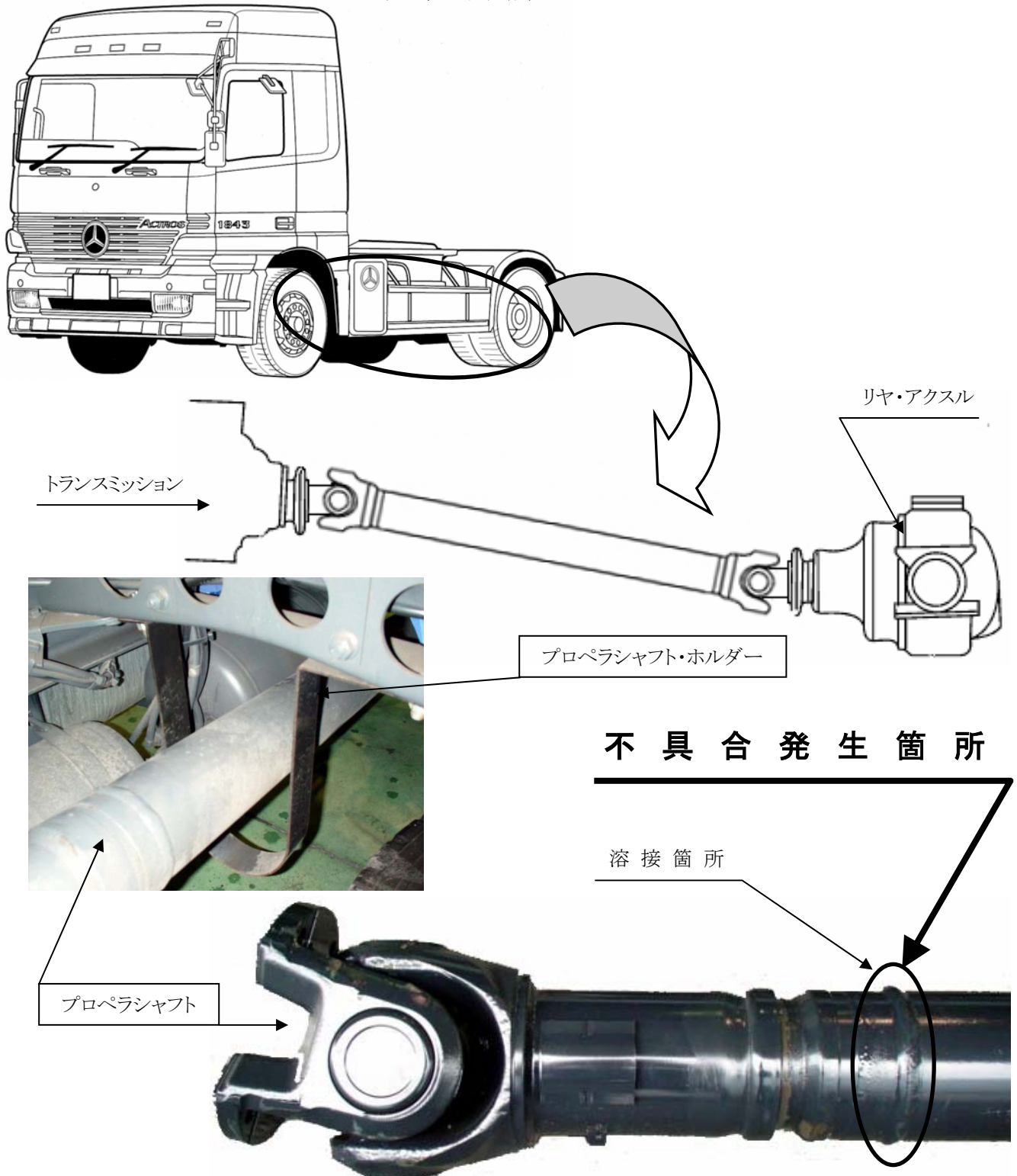


改善箇所説明図



注： は交換部品を示す。

プロペラシャフトの溶接部の加工処理が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該溶接箇所に亀裂が発生し、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して走行不能になるおそれがある。

改善の内容
全車両、プロペラシャフトを良品と交換するとともに、プロペラシャフト・ホルダーを新品と交換する。

識別： プロペラシャフトのトランスミッション側接続ボルトに白色ペイントを塗布する。